河内長野市役所：〒586-8501 大阪府河内長野市原町一丁目1番1号
☎0721-53-1111(代) FAX56-1761
発行：河内長野市 編集：総合政策部広報広聴課
毎月1日発行 4万8900部作成（1部当たり19円）

地域による地域のための
ポータルサイトも
チェック▶

Tsunagaru かわちながの

まちを一緒にもりあげよう
エール
KAWACHINAGANO

Report5

従業員一丸となってピンチをチャンスに

焼鳥・釜飯専門店とりぞう 川人さん

焼鳥・釜飯専門店
とりぞう 千代田店
木戸西町3の1の5
（☎55・7678）

「千代田で焼き鳥屋とりぞうを始めて今年で21年。地域のたくさんの方に支えられここまでこれました」と語るのは「食べるを楽しく！人生を豊かに」を経営理念として掲げる代表の川人（かわひと）さん。会社勤めのころから焼き鳥屋ならではの鶏のおいしさと雰囲気に魅了され、35歳で念願の焼き鳥屋に転身しました。

「なけなしのお金と情熱しかなく勢いだけでオープンしたお店だったので、何もかも手探りの状態でした」と当時のことを話します。自身が憧れた焼き鳥屋にするため、必死に焼き鳥を研究、店作りに励み、現在は3店舗を経営するまでに。

お客さまを含めいつも周りの人たちに支えられてきた、と語る川人さんが大切にしているのは従業員のモチベーション。

「売る側が楽しい気持ちでないと、お店は心地よい空間にはなりません。コロナ禍で休業を余儀なくされ、売り上げは落ち込みましたが、時間ができた今こそじっくり知恵を出し合ってお店を盛り上げたいです」との言葉通り、和気あいあいとした雰囲気の中、従業員からいろんなアイデアが出てきています。

昨年はクリスマス用の丸鶏のローストチキンを、節分にはまるかぶり恵方骨付きチキンの企画を開催し、広告にも従業員が出演して盛り上げています。「お客さまに喜んでいただくことで、地域を少しでも明るくすることにつなげられたらうれしいです。今後は新しいスタイルの鶏料理のテイクアウトの店を考案中です」と逆境に負けず、力強く話してくれました。

ここがいいね

❶今までできなかった事に取り組もうと活発に議論しあう従業員のみなさん ❷コロナ禍を乗り越えるためにと昨年から始めた人気のお弁当販売 ❸❹地域を盛り上げるため、従業員発案の新しい試みが実現されていきます

河内長野市ホームページ▶
河内長野市公式LINE@▶
UD FONT